



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社京都フィナンシャルグループ 上場取引所 東
コード番号 5844 URL <https://www.kyoto-fg.co.jp/>
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）土井 伸宏
問合せ先責任者（役職名）執行役員経営企画部経営企画担当部長（氏名）大西 秀樹（TEL）075-361-2275
半期報告書提出予定日 2024年11月28日 配当支払開始予定日 2024年12月2日
特定取引勘定設置の有無 無
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家及びアナリスト向け）

（百万円未満、小数点第1位未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	82,762	—	29,692	—	21,247	—
2024年3月期中間期	—	—	—	—	—	—

（注）包括利益 2025年3月期中間期△49,634百万円（—%） 2024年3月期中間期 一百万円（—%）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	72.72	72.67
2024年3月期中間期	—	—

（注）当社は2023年10月2日設立のため、前年中間期の計数及び対前年中間期増減率は記載していません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	11,767,982	1,081,317	9.1
2024年3月期	11,576,552	1,141,082	9.8

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 1,081,087百万円 2024年3月期 1,140,874百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	35.00	35.00
2025年3月期	—	30.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	30.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

- （注）
- 当社は2023年10月2日設立のため、2024年3月期第2四半期末までの計数は記載していません。
 - 2024年3月期 期末配当金の内訳 当社設立記念配当金 15円00銭
 - 2024年3月期は、単独株式移転により当社の完全子会社となった株式会社京都銀行が1株当たり20円の間配当を実施しております。当社の期末配当と合計した場合、年間配当額は1株当たり55円に該当します。（2024年1月1日付で実施した1株を4株とする株式分割が行われたと仮定して算出。）

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	161,600	17.3	49,500	13.5	35,000	10.8	119.78

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料P. 2「2. 連結業績予想の修正に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 2社 (社名) きょうと事業再生債権回収株式会社、積水リース株式会社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	301,362,752株	2024年3月期	303,362,752株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	9,161,177株	2024年3月期	11,199,168株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	292,179,353株	2024年3月期中間期	一株

(注) 当社は2023年10月2日設立のため、前年中間期の計数は記載しておりません。

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・当社は、2024年12月2日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する資料については、事前に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
2. 連結業績予想の修正に関する説明	2
3. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更)	7
(企業結合等関係)	7

(参考) 2024年度中間期決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

連結経営成績につきましては、経常収益は827億62百万円、経常費用は530億69百万円となりました。
この結果、経常利益は296億92百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は212億47百万円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

連結財政状態につきましては、預金及び譲渡性預金は前連結会計年度末比449億円増加の9兆4,102億円、貸出金は前連結会計年度末比3,135億円増加の7兆310億円となりました。有価証券については、前連結会計年度末比1,074億円減少の3兆2,290億円となり、うち時価会計に伴う評価差額(含み益)は8,250億円となりました。

また、総資産は前連結会計年度末比1,914億円増加の11兆7,679億円となり、純資産は前連結会計年度末比597億円減少の1兆813億円となりました。

2. 連結業績予想の修正に関する説明

2025年3月期通期の連結業績予想につきましては、2024年5月14日に公表いたしました連結業績予想から、以下のとおり修正しております。

2025年3月期通期の連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回公表予想(A)	152,400	46,200	33,000	112円95銭
今回修正予想(B)	161,600	49,500	35,000	119円78銭
増減額(B-A)	9,200	3,300	2,000	
増減率(%)	6.0	7.1	6.0	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	137,691	43,574	31,572	106円55銭

修正の理由

主に子会社である株式会社京都銀行において、貸出金利息を中心に資金運用収益が当初の予想を上回る見込みであることに加え、経費や与信関連費用が当初の予想を下回る見込みであるため、前回公表予想を上方修正するものです。

3. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
現金預け金	962,778	991,452
コールローン及び買入手形	368,746	320,182
買入金銭債権	15,786	14,239
商品有価証券	221	253
金銭の信託	6,226	6,285
有価証券	3,336,568	3,229,092
貸出金	6,717,532	7,031,052
外国為替	9,013	8,541
リース債権及びリース投資資産	13,717	36,100
その他資産	79,048	59,144
有形固定資産	76,590	77,731
無形固定資産	3,416	7,372
繰延税金資産	1,046	1,094
支払承諾見返	20,519	18,669
貸倒引当金	△34,660	△33,232
資産の部合計	11,576,552	11,767,982
負債の部		
預金	8,821,977	8,560,970
譲渡性預金	543,348	849,320
コールマネー及び売渡手形	1,714	3,568
債券貸借取引受入担保金	500,070	466,702
借入金	193,750	425,370
外国為替	743	465
信託勘定借	3,990	3,985
その他負債	59,382	98,590
退職給付に係る負債	23,592	22,740
睡眠預金払戻損失引当金	157	157
偶発損失引当金	761	907
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	262,112	231,868
再評価に係る繰延税金負債	3,349	3,347
支払承諾	20,519	18,669
負債の部合計	10,435,470	10,686,664
純資産の部		
資本金	40,000	40,000
資本剰余金	41,875	37,473
利益剰余金	441,188	452,178
自己株式	△24,654	△20,168
株主資本合計	498,409	509,484
その他有価証券評価差額金	645,029	573,974
繰延ヘッジ損益	28	△60
土地再評価差額金	△2,699	△2,666
退職給付に係る調整累計額	105	356
その他の包括利益累計額合計	642,464	571,603
新株予約権	208	193
非支配株主持分	—	36
純資産の部合計	1,141,082	1,081,317
負債及び純資産の部合計	11,576,552	11,767,982

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
経常収益	82,762
資金運用収益	56,212
(うち貸出金利息)	30,157
(うち有価証券利息配当金)	22,663
信託報酬	2
役務取引等収益	13,010
その他業務収益	9,383
その他経常収益	4,152
経常費用	53,069
資金調達費用	12,090
(うち預金利息)	7,530
役務取引等費用	3,065
その他業務費用	6,611
営業経費	30,516
その他経常費用	785
経常利益	29,692
特別利益	45
固定資産処分益	45
特別損失	253
固定資産処分損	229
減損損失	24
金融商品取引責任準備金繰入額	0
税金等調整前中間純利益	29,484
法人税、住民税及び事業税	7,238
法人税等調整額	987
法人税等合計	8,226
中間純利益	21,258
非支配株主に帰属する中間純利益	10
親会社株主に帰属する中間純利益	21,247

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	21,258
その他の包括利益	△70,893
その他有価証券評価差額金	△71,055
繰延ヘッジ損益	△89
退職給付に係る調整額	251
中間包括利益	△49,634
(内訳)	
親会社株主に係る中間包括利益	△49,645
非支配株主に係る中間包括利益	11

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	40,000	41,875	441,188	△24,654	498,409
当中間期変動額					
剰余金の配当			△10,225		△10,225
親会社株主に帰属する 中間純利益			21,247		21,247
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		1		84	86
自己株式の消却		△4,402		4,402	—
土地再評価差額金の取崩			△32		△32
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	△4,401	10,989	4,486	11,074
当中間期末残高	40,000	37,473	452,178	△20,168	509,484

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	645,029	28	△2,699	105	642,464	208	—	1,141,082
当中間期変動額								
剰余金の配当								△10,225
親会社株主に帰属する 中間純利益								21,247
自己株式の取得								△1
自己株式の処分								86
自己株式の消却								—
土地再評価差額金の取崩								△32
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△71,055	△89	32	251	△70,860	△14	36	△70,839
当中間期変動額合計	△71,055	△89	32	251	△70,860	△14	36	△59,764
当中間期末残高	573,974	△60	△2,666	356	571,603	193	36	1,081,317

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。）等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

なお、中間連結財務諸表に与える影響はありません。

（企業結合等関係）

（株式取得による会社の買収）

当社は2024年2月29日付で締結した株式譲渡契約に基づき、2024年6月3日付で積水リース株式会社の株式を取得し、同社を子会社化いたしました。

1 企業結合の概要

（1）被取得企業の名称及びその事業内容

被取得企業の名称 積水リース株式会社
事業内容 総合リース業

（2）企業結合を行った主な理由

当社グループは、「地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する総合ソリューション企業」の実現に向け、ソリューション機能の拡充に取り組んでおります。

積水リース株式会社は、積水化学工業グループを主要顧客としてリース事業を安定的に行っているリース会社であり、本株式取得は、当社グループにおけるリース事業の拡大につながるとともに、当社の子会社である京銀リース株式会社と積水リース株式会社の保有するノウハウや取引基盤等を相互に活かすことで、ソリューション機能の充実を図り、お客さまの経営課題の解決、当社グループの更なる企業価値向上に努めてまいります。

（3）企業結合日

2024年6月3日

（4）企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

（5）結合後企業の名称

変更ありません。

（6）取得した議決権比率

90.0%

（7）取得企業を決定するに至った主な根拠

現金を対価として株式を取得することによるものです。

2 中間連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績の期間

2024年6月30日をみなし取得日としているため、2024年7月1日から2024年9月30日までの業績が含まれております。

3 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	3,293百万円
取得原価		3,293百万円

4 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 118百万円

5 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん金額

3,067百万円

なお、上記金額は、企業結合日における識別可能資産及び負債の特定及び時価の見積りが未了であり、取得原価の配分が完了していないため、暫定的な金額であります。

(2) 発生原因

取得原価が企業結合時の時価純資産を上回ったことによるものであります。

(3) 償却方法及び償却期間

効果の及ぶ期間にわたり定額法で償却します。なお、償却期間については取得原価の配分結果を踏まえて決定いたします。

6 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

(1) 資産の額

資産の部合計	50,330百万円
うちリース債権及びリース投資資産	20,849百万円

(2) 負債の額

負債の部合計	50,085百万円
うち借入金	48,260百万円

なお、上記金額は、企業結合日における識別可能資産及び負債の特定及び時価の見積りが未了であり、取得原価の配分が完了していないため、暫定的な金額であります。

7 企業結合が当中間連結会計期間開始の日に完了したと仮定した場合の当中間連結会計期間の中間連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

影響は軽微であります。

2024年度 中間期
決算説明資料

株式会社 京都フィナンシャルグループ

【 目 次 】

I	2024年度中間期 決算のポイント		
1.	総括	連結・単体	1
2.	損益の概況	連結・単体	2
3.	主要勘定の状況	単体	3
4.	健全性の状況	連結・単体	5
5.	業績予想	連結・単体	7
6.	中間期および期末配当		
7.	収益のしくみ	単体	8
II	2024年度中間期 決算の状況		
1.	損益状況	連結・単体	9
2.	業務純益	単体	11
3.	利鞘	単体	
4.	有価証券関係損益	単体	
5.	有価証券の評価損益	連結・単体	12
6.	ROE	連結	13
7.	店舗数	単体	
III	貸出金等の状況		
1.	金融再生法開示債権（リスク管理債権）の状況	連結・単体	14
2.	自己査定結果及び貸倒引当金の状況	単体	15
3.	業種別貸出状況等	単体	16
4.	国別貸出状況等	単体	17
IV	ご参考		
	京都銀行の個別財務諸表		18

(注) 連結は、京都フィナンシャルグループの連結計数（京都FG連結）を表示しております。
単体は、京都銀行の単体計数を表示しております。

当社は2023年10月2日設立のため、京都FG連結の2023年度中間期、2023年9月末の計数は、参考として京都銀行を親会社とする京都銀行連結の計数を記載しております。

I 2024年度中間期 決算のポイント

1. 総括

(1) 損益

4年連続で最高益を更新

2024年度中間期の連結損益については、経常利益が前年同期比28億円増加の296億円、また親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比20億円増加の212億円と、4年連続で過去最高となりました。

【京都FG連結】

(百万円)

	2024年度 中間期		2023年度 中間期
		前年同期比	
経常利益	29,692	2,858	26,834
親会社株主に帰属する中間純利益	21,247	2,030	19,217

【京都銀行単体】

(百万円)

	2024年度 中間期		2023年度 中間期
		前年同期比	
経常利益	28,291	2,611	25,680
中間純利益	20,472	1,876	18,595

【銀行以外のグループ会社寄与分】

(百万円)

	2024年度 中間期		2023年度 中間期
		前年同期比	
経常利益	1,401	246	1,154
中間純利益	774	153	621

(2) 預金・譲渡性預金、貸出金【京都銀行単体】

預金・譲渡性預金残高は9兆4,562億円、貸出金残高は7兆886億円となりました。

(億円)

	2024年9月末		2023年9月末	
		2023年9月末比		
末 残	預金・譲渡性預金	94,562	1,658	92,904
	貸出金	70,886	6,223	64,662
平 残	預金・譲渡性預金	94,183	1,719	92,464
	貸出金	69,030	5,867	63,162

2. 損益の概況

【京都FG連結】

親会社株主に帰属する中間純利益は、銀行が増益となったほか、銀行以外のグループ会社も増益に寄与したことにより、前年同期比20億円増加の212億円となりました。

【京都銀行単体】

業務粗利益は、貸出金利息などの資金利益や役務取引等利益を中心に前年同期比43億円増加し、534億円となりました。

また、経常利益は、業務粗利益が増加した一方、経費や与信関連費用が増加したことから、前年同期比26億円増加の282億円、中間純利益は前年同期比18億円増加の204億円となりました。

【京都FG連結】

(百万円)

	2024 年 度 中 間 期		2023 年 度 中 間 期
		前年同期比	
業務粗利益	56,843	5,282	51,560
経 費	30,516	2,152	28,364
実質業務純益	26,326	3,130	23,196
経常利益	29,692	2,858	26,834
親会社株主に帰属する中間純利益	21,247	2,030	19,217

【京都銀行単体】

(百万円)

	2024 年 度 中 間 期		2023 年 度 中 間 期
		前年同期比	
業務粗利益	53,436	4,337	49,099
資金利益	44,113	3,064	41,048
役務取引等利益	7,494	622	6,872
その他業務利益	1,827	649	1,178
うち国債等債券損益	△ 87	△ 256	168
経 費	28,589	1,485	27,103
実質業務純益	24,847	2,851	21,995
コア業務純益	24,934	3,107	21,827
除く投資信託解約損益	24,726	2,899	21,827
一般貸倒引当金繰入額 ①	—	—	—
業務純益	24,847	2,851	21,995
臨時損益	3,444	△ 240	3,684
不良債権処理額 ②	253	△ 2	255
貸倒引当金戻入益 ③	896	△ 981	1,877
一般貸倒引当金戻入益	1,203	△ 912	2,115
個別貸倒引当金戻入益	△ 306	△ 69	△ 237
株式等関係損益	2,710	240	2,470
その他臨時損益	91	498	△ 406
経常利益	28,291	2,611	25,680
特別損益	△ 169	51	△ 221
税引前中間純利益	28,121	2,662	25,459
法人税等合計	7,649	785	6,863
中間純利益	20,472	1,876	18,595
与信関連費用 (①+②-③)	△ 642	978	△ 1,621

(注) 実質業務純益とは、業務粗利益から経費を差し引いたものであります。

コア業務純益とは、実質業務純益から国債等債券損益を除いたものであります。

3. 主要勘定の状況

(1) 預金・譲渡性預金【京都銀行単体】

預金・譲渡性預金は、個人預金をはじめ、いずれの категорияにおいても増加し、2023年9月末比1,658億円増加の9兆4,562億円となりました。

(億円、%)

	2024年9月末		2023年9月末		2024年3月末
		増減額	2023年9月末比		
			増減率		
預金・譲渡性預金（末残）	94,562	1,658	1.7	92,904	94,148
個人	58,379	434	0.7	57,944	58,193
法人	29,466	147	0.5	29,319	29,550
金融・公金	6,717	1,076	19.0	5,640	6,404
預金・譲渡性預金（平残）	94,183	1,719	1.8	92,464	

(2) 貸出金【京都銀行単体】

貸出金は、法人向け貸出を中心に、2023年9月末比6,223億円増加の7兆886億円となり、7兆円を突破しました。
中小企業等貸出金については、幅広く資金ニーズに対応し、2023年9月末比3,282億円増加の4兆5,254億円となりました。

(億円、%)

	2024年9月末		2023年9月末		2024年3月末
		増減額	2023年9月末比		
			増減率		
貸出金（末残）	70,886	6,223	9.6	64,662	67,263
うち中小企業等貸出金	45,254	3,282	7.8	41,971	43,248
うち中小企業向け貸出金	28,179	2,867	11.3	25,312	26,429
住宅ローン	17,672	355	2.0	17,316	17,440
貸出金（平残）	69,030	5,867	9.2	63,162	

(3) 有価証券【京都銀行単体】

有価証券残高は、市場動向を注視しつつ、適切な運用に努め、評価差額を除いたベースの期末残高は2兆4,037億円となりました。

	2024年9月末			2023年9月末	2024年3月末
		2023年9月末比			
		増減額	増減率		
有価証券（末残）	32,277	△ 78	△ 0.2	32,356	33,350
債 券	21,802	△ 398	△ 1.7	22,200	21,966
株 式	10,475	319	3.1	10,156	11,383
（うち評価差額）	8,239	430	5.5	7,809	9,261
評価差額除く有価証券	24,037	△ 509	△ 2.0	24,546	24,089
有価証券（平残）	25,239	1,722	7.3	23,516	

(4) グループ預かり資産【京都銀行+京銀証券】

グループ預かり資産残高は、2023年9月末比1,378億円増加の9,016億円となりました。

＜ 残高 ＞

(億円)

		2024年9月末		2023年9月末	2024年3月末	
			2023年9月末比			
			増減額			増減率
京 都 銀 行	投資信託	2,986	441	2,544	2,947	
	保 険	3,581	368	3,213	3,463	
	外貨預金	91	△ 33	125	93	
	公共債	485	15	470	437	
京 銀 証 券	京銀証券	1,870	585	1,284	1,486	
	うち投資信託	267	257	9	75	
	うちファンドラップ	348	220	127	237	
グループ合計		9,016	1,378	7,637	8,427	

(注) 外貨預金は、個人外貨預金残高を記載。

＜ 期中販売額 ＞

(億円)

		2024年度	前年同期比	2023年度
		中間期		中間期
京 都 銀 行	投資信託	435	30	404
	保 険	338	24	314
	外貨預金	9	△ 38	48
	公共債	144	106	37
京 銀 証 券	京銀証券	440	177	262
	うち投資信託	119	113	6
	うちファンドラップ	98	6	91

4. 健全性の状況

(1) 自己資本比率（国内基準）

2024年9月末の京都FG連結の自己資本比率は、12.03%となりました。現中期経営計画では、アセットを積み上げて資本効率を高め、自己資本比率を11%台にまで引き下げる目標を掲げており、目標に対して順調に進捗しております。

【京都FG連結】

(億円)

	2024年9月末		2023年9月末	2024年3月末
	[速報値]	2023年9月末比		
自己資本比率	12.03 %	△ 1.42 %	13.45 %	12.56 %
自己資本	4,921	6	4,915	4,841
リスクアセット等	40,898	4,361	36,537	38,530

【京都銀行単体】

(億円)

	2024年9月末		2023年9月末	2024年3月末
	[速報値]	2023年9月末比		
自己資本比率	10.86 %	△ 2.02 %	12.88 %	11.61 %
自己資本	4,437	△ 255	4,693	4,452
リスクアセット等	40,864	4,439	36,424	38,337

(注) 信用リスク・アセットの算出におきましては、「基礎的内部格付手法(FIRB)」を採用しております。

(2) 不良債権の状況【京都銀行単体】

金融再生法開示債権比率は1.38%、また、部分直接償却を実施した場合には1.30%となり、引き続き低水準となっております。

金融再生法開示債権の推移

(億円)

	自己査定区分	2024年9月末		2023年9月末	2024年3月末
			2023年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	破綻先及び実質破綻先	107	22	85	91
危険債権	破綻懸念先	798	△ 54	853	817
要管理債権		86	23	63	60
開示債権合計		992	△ 9	1,002	970
開示債権比率		1.38%	△ 0.14%	1.52%	1.42%
<部分直接償却実施後>開示債権合計		935	△ 18	953	928
開示債権比率		1.30%	△ 0.15%	1.45%	1.36%

(3) 有価証券の評価差額(含み益)【京都銀行単体】

有価証券の評価差額(含み益)は8,239億円であり、引き続き高水準を維持しております。

(億円)

	2024年9月末		2023年9月末	2024年3月末
		2023年9月末比		
有価証券の評価差額(含み益)	8,239	430	7,809	9,261
株式	8,794	333	8,461	9,714
債券	△ 544	△ 32	△ 512	△ 462
その他	△ 11	128	△ 140	9

5. 業績予想

2024年度の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

2024年度の業績につきましては、「地域みらい共創事業」などのグループを挙げた取り組みにより、地域・お客様とともに成長を続けるよう努めていくなかで、連結の最終利益は足元の業況を踏まえ、当初公表予想から20億円上方修正の350億円と、過去最高益を見込んでおります。

【京都FG連結】

(百万円)

	2024年度 (予想)		2023年度 (実績)
		前年度比	
経常利益	49,500	5,926	43,574
親会社株主に帰属する 当期純利益	35,000	3,428	31,572

【京都銀行単体】

(百万円)

	2024年度 (予想)		2023年度 (実績)
		前年度比	
業務純益	41,700	5,038	36,662
経常利益	46,100	4,704	41,396
当期純利益	33,200	3,509	29,691
与信関連費用	1,000	1,197	△ 197

6. 中間期および期末配当【京都FG連結】

2024年度につきましては、中間・期末とも当初公表の通り30円とし、通期では60円とする予定です。

	中間期	期末	年間
2024年度(予定)	30円	30円	60円
2023年度(実績)	20円	35円	55円

- (注) 1. 2023年度期末配当35円のうち15円は当社設立記念配当であります。
 2. 当社は2023年10月2日設立のため、2023年度中間期については、株式会社京都銀行の配当実績を記載しております。
 3. 2024年1月1日付で1株を4株に株式分割しております。2023年度中間期の配当実績についても当該株式分割が行われたと仮定した金額を記載しております。

7. 収益のしくみ【京都銀行単体】

2024年度中間期の収益につきましては、次の“しくみ”により算出しております。

< 費用 >		< 収益 >	
資金調達費用 各種預金に対して支払う利息等	120 億円	資金運用収益 事業性貸出・住宅ローン・有価証券等による 利息収益	562 億円
① 資金利益	441 億円		
役務取引等費用 支払為替手数料等銀行が支払う手数料	28 億円	役務取引等収益 投資信託の販売や振込など各種サービスによる 受取手数料	103 億円
② 役務取引等利益	74 億円		
その他業務費用 国債等債券の売却損等	9 億円	その他業務収益 外国為替売買益や債券の売却益等	27 億円
③ その他業務利益	18 億円		
うち国債等債券損益	△ 0 億円(ア)		
一般貸倒引当金繰入額	- 億円(ウ)	業務粗利益	534 億円(イ)
経費	285 億円(エ)	① 資金利益	441 億円
業務純益 (オ) = (イ) - (ウ) - (エ)	248 億円	② 役務取引等利益	74 億円
		③ その他業務利益	18 億円
臨時費用 不良債権処理および株式等償却に関する費用等	7 億円	業務純益	248 億円
経常利益	282 億円	臨時収益 株式等売却益等	42 億円
特別損失	2 億円	経常利益	282 億円
法人税、住民税及び事業税	66 億円		
法人税等調整額	9 億円	特別利益	0 億円
中間純利益	204 億円		

業務純益から債券の売却損益や一般貸倒引当金繰入額等を控除した収益力を示す指標として、実質業務純益・コア業務純益があります。

◎ 実質業務純益 248億円 = 業務純益(オ) 248億円 + 一般貸倒引当金繰入額(ウ) - 億円

◎ コア業務純益 249億円 = 実質業務純益 248億円 - 国債等債券損益(ア) △ 0億円

※ 国債等債券損益 … 債券売却益 + 債券償還益 - 債券売却損 - 債券償還損 - 債券償却

II 2024年度中間期 決算の状況

1. 損益状況

【京都銀行単体】

(百万円)

	2024年度		2023年度 中間期
	中間期	前年同期比	
業務粗利益	53,436	4,337	49,099
(除く国債等債券損益)	(53,524)	(4,593)	(48,930)
資金利益	44,113	3,064	41,048
役務取引等利益	7,494	622	6,872
その他業務利益	1,827	649	1,178
(うち国債等債券損益)	(△ 87)	(△ 256)	(168)
国内業務粗利益	50,454	3,129	47,325
(除く国債等債券損益)	(50,652)	(3,514)	(47,137)
資金利益	43,165	3,058	40,106
役務取引等利益	7,376	612	6,764
その他業務利益	△ 86	△ 541	454
(うち国債等債券損益)	(△ 197)	(△ 385)	(187)
国際業務粗利益	2,981	1,207	1,774
(除く国債等債券損益)	(2,871)	(1,078)	(1,792)
資金利益	948	6	942
役務取引等利益	118	10	108
その他業務利益	1,914	1,190	723
(うち国債等債券損益)	(110)	(128)	(△ 18)
経費	28,589	1,485	27,103
人件費	15,156	△ 156	15,312
物件費	10,910	1,441	9,469
税金	2,522	200	2,321
実質業務純益	24,847	2,851	21,995
コア業務純益	24,934	3,107	21,827
除く投資信託解約損益	24,726	2,899	21,827
①一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
業務純益	24,847	2,851	21,995
うち国債等債券損益	△ 87	△ 256	168
臨時損益	3,444	△ 240	3,684
②不良債権処理額	253	△ 2	255
貸出金償却	0	0	0
個別貸倒引当金繰入額	—	—	—
債権売却損	—	—	—
その他	253	△ 2	255
③貸倒引当金戻入益	896	△ 981	1,877
一般貸倒引当金戻入益	1,203	△ 912	2,115
個別貸倒引当金戻入益	△ 306	△ 69	△ 237
株式等関係損益	2,710	240	2,470
その他臨時損益	91	498	△ 406
経常利益	28,291	2,611	25,680
特別損益	△ 169	51	△ 221
固定資産処分損益	△ 145	1	△ 147
減損損失	24	△ 49	73
税引前中間純利益	28,121	2,662	25,459
法人税、住民税及び事業税	6,678	710	5,968
法人税等調整額	970	75	895
法人税等合計	7,649	785	6,863
中間純利益	20,472	1,876	18,595
与信関連費用 (①+②-③)	△ 642	978	△ 1,621

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【京都FG連結】

(百万円)

	2024年度		2023年度 中間期
	中間期	前年同期比	
業務粗利益	56,843	5,282	51,560
資金利益	44,122	3,028	41,094
役員取引等利益	9,947	1,144	8,803
その他業務利益	2,772	1,110	1,662
経費	30,516	2,152	28,364
実質業務純益	26,326	3,130	23,196
与信関連費用	△ 636	979	△ 1,616
株式等関係損益	2,710	240	2,470
持分法による投資損益	3	1	1
その他	16	465	△ 449
経常利益	29,692	2,858	26,834
特別損益	△ 207	12	△ 220
税金等調整前中間純利益	29,484	2,870	26,614
法人税等合計	8,226	894	7,331
中間純利益	21,258	1,975	19,283
非支配株主に帰属する中間純利益	10	△ 55	66
親会社株主に帰属する中間純利益	21,247	2,030	19,217

(連結包括利益)

(百万円)

	2024年度		2023年度 中間期
	中間期	前年同期比	
中間包括利益	△ 49,634	△ 111,664	62,029
中間純利益	21,258	1,975	19,283
その他の包括利益	△ 70,893	△ 113,639	42,746
うちその他有価証券評価差額金(変動額)	△ 71,055	△ 113,263	42,208

(連結対象会社数)

(社)

	2024年9月末		2023年9月末
		2023年9月末比	
連結子会社数	11	3	8
持分法適用会社数	1	—	1

2. 業務純益【京都銀行単体】

(百万円)

	2024年度		2023年度 中間期
	中間期	前年同期比	
(1) 実質業務純益	24,847	2,851	21,995
職員一人当たり(千円)	7,325	884	6,440
(2) 業務純益	24,847	2,851	21,995
職員一人当たり(千円)	7,325	884	6,440

(注) 職員数は期中平均人員(出向者除く)を使用しております。

3. 利鞘【京都銀行単体】

① 全体

(%)

	2024年度		2023年度 中間期
	中間期	前年同期比	
貸出金利回 (A)	0.87	0.06	0.81
有価証券利回	1.78	0.13	1.65
資金運用利回 (ア)	1.15	0.11	1.04
預金等原価 (B)	0.76	0.05	0.71
預金等利回	0.16	0.03	0.13
経費率	0.60	0.02	0.58
資金調達原価 (イ)	0.79	0.10	0.69
預貸利鞘 (A) - (B)	0.11	0.01	0.10
総資金利鞘 (ア) - (イ)	0.36	0.01	0.35

② 国内部門

(%)

	2024年度		2023年度 中間期
	中間期	前年同期比	
資金運用利回 (A)	0.95	0.06	0.89
貸出金利回	0.72	0.02	0.70
有価証券利回	1.63	0.04	1.59
資金調達原価 (B)	0.60	0.05	0.55
預金等利回	0.03	0.03	0.00
外部負債利回	0.04	0.04	△ 0.00
総資金利鞘 (A) - (B)	0.35	0.01	0.34

4. 有価証券関係損益【京都銀行単体】

(百万円)

	2024年度		2023年度 中間期
	中間期	前年同期比	
債券関係損益	△ 87	△ 256	168
売却益	864	505	358
償還益	—	—	—
売却損	952	761	190
償還損	—	—	—
償却	0	0	—

株式関係損益	2,710	240	2,470
売却益	2,808	195	2,613
売却損	98	1	97
償却	—	△ 46	46

○ 減損処理基準

資産の自己査定基準において、有価証券の発行会社の区分毎に以下のとおり定めております。

発行会社の区分	減損処理基準
破綻先、実質破綻先、破綻懸念先	時価が取得原価に比べ下落
要注意先	時価が取得原価に比べ30%以上下落
正常先	時価が取得原価に比べ50%以上下落又は、時価が取得原価に比べ30%以上50%未満下落したもので市場価格が一定水準以下で推移している場合等

5. 有価証券の評価損益

① 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法（評価差額を損益処理）
------------	----------------

② 評価損益

【京都FG連結】

(百万円)

	2024年9月末				2024年3月末		
	評価損益	前期末比	評価益	評価損	評価損益		
					評価益	評価損	
満期保有目的	△ 105	△ 22	0	105	△ 82	0	83
その他有価証券	825,027	△ 102,357	888,500	63,473	927,384	981,283	53,898
株式	880,594	△ 92,062	881,241	646	972,656	972,910	254
債券	△ 54,411	△ 8,170	190	54,602	△ 46,241	500	46,741
その他	△ 1,155	△ 2,124	7,068	8,224	968	7,871	6,903
合計	824,921	△ 102,379	888,501	63,579	927,301	981,283	53,982
株式	880,594	△ 92,062	881,241	646	972,656	972,910	254
債券	△ 54,517	△ 8,193	191	54,708	△ 46,323	501	46,824
その他	△ 1,155	△ 2,124	7,068	8,224	968	7,871	6,903

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 2024年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、573,974百万円であります。

【京都銀行単体】

(百万円)

	2024年9月末				2024年3月末		
	評価損益	前期末比	評価益	評価損	評価損益		
					評価益	評価損	
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関係会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	823,929	△ 102,223	887,402	63,473	926,152	980,051	53,898
株式	879,496	△ 91,928	880,143	646	971,424	971,679	254
債券	△ 54,411	△ 8,170	190	54,602	△ 46,241	500	46,741
その他	△ 1,155	△ 2,124	7,068	8,224	968	7,871	6,903
合計	823,929	△ 102,223	887,402	63,473	926,152	980,051	53,898
株式	879,496	△ 91,928	880,143	646	971,424	971,679	254
債券	△ 54,411	△ 8,170	190	54,602	△ 46,241	500	46,741
その他	△ 1,155	△ 2,124	7,068	8,224	968	7,871	6,903

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 2024年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、573,643百万円であります。

6. ROE【京都FG連結】

(%)

	2024年度 中間期		2023年度 中間期
		前年同期比	
株主資本ベース	8.40	0.68	7.72
純資産ベース	3.81	0.05	3.76

(注) 1. 分母となる株主資本平均残高および純資産平均残高は、(期首残高+期末残高)÷2により算出しております。

2. 株主資本＝純資産の部合計－新株予約権－非支配株主持分－その他の包括利益累計額合計

3. 純資産＝純資産の部合計－新株予約権－非支配株主持分

7. 店舗数【京都銀行単体】

(店)

	2024年9月末		2024年3月末
		2024年3月末比	
京都府	111	—	111
大阪府	31	—	31
滋賀県	14	—	14
奈良県	7	—	7
兵庫県	8	—	8
愛知県	2	—	2
東京都	1	—	1
合計	174	—	174

Ⅲ 貸出金等の状況

部分直接償却 実施しておりません。

1. 金融再生法開示債権（リスク管理債権）の状況

【京都FG連結】

(百万円)

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,456	1,699	2,322	9,756	9,134
危険債権	79,866	△ 1,913	△ 5,477	81,780	85,344
要管理債権	8,660	2,585	2,306	6,075	6,354
三月以上延滞債権	16	7	16	9	—
貸出条件緩和債権	8,644	2,578	2,290	6,066	6,354
開示債権計 (ア)	99,983	2,371	△ 848	97,612	100,832
正常債権	7,028,431	306,557	576,283	6,721,873	6,452,148
合計 (イ)	7,128,415	308,928	575,434	6,819,486	6,552,980
開示債権比率 (ア/イ)	1.40%	△ 0.03%	△ 0.13%	1.43%	1.53%

<参考> 部分直接償却を実施した場合

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
開示債権計	93,792	849	△ 1,764	92,942	95,556
開示債権比率	1.31%	△ 0.05%	△ 0.14%	1.36%	1.45%

【京都銀行単体】

(百万円)

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,767	1,571	2,244	9,195	8,523
危険債権	79,855	△ 1,913	△ 5,473	81,768	85,328
要管理債権	8,660	2,584	2,306	6,075	6,353
三月以上延滞債権	16	7	16	9	—
貸出条件緩和債権	8,643	2,577	2,289	6,066	6,353
開示債権計 (ア)	99,282	2,243	△ 922	97,039	100,205
正常債権	7,076,371	355,926	625,459	6,720,445	6,450,912
合計 (イ)	7,175,654	358,169	624,536	6,817,484	6,551,118
開示債権比率 (ア/イ)	1.38%	△ 0.04%	△ 0.14%	1.42%	1.52%
保全額 (ウ)	92,283	2,707	△ 319	89,576	92,603
貸倒引当金	19,567	2,057	1,231	17,510	18,335
担保保証等	72,716	650	△ 1,551	72,066	74,267
保全率 (ウ/ア)	92.9%	0.6%	0.5%	92.3%	92.4%

<参考> 部分直接償却を実施した場合

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
開示債権計	93,582	774	△ 1,802	92,807	95,384
開示債権比率	1.30%	△ 0.06%	△ 0.15%	1.36%	1.45%

(注) 対象債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸出金に準ずる仮払金及び未収利息等の与信関連債権、並びに銀行保証付私募債

2. 自己査定結果及び貸倒引当金の状況

自己査定結果【京都銀行単体】

(百万円)

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
破綻先債権	4,334	1,058	774	3,276	3,559
実質破綻先債権	6,433	513	1,469	5,919	4,963
破綻懸念先債権	79,843	△ 1,828	△ 5,356	81,671	85,200
要注意先債権	520,153	5,305	2,405	514,847	517,747
要管理先債権	11,657	△ 3,620	△ 3,340	15,277	14,997
うち要管理債権(貸出金のみ)	8,660	2,584	2,306	6,075	6,353
その他要注意先債権	508,496	8,926	5,746	499,570	502,750
正常先債権	6,501,738	355,349	621,884	6,146,388	5,879,853
合計	7,112,502	360,398	621,177	6,752,103	6,491,324

(注) 対象債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸出金に準ずる仮払金及び未収利息等の与信関連債権

貸倒引当金【京都銀行単体】

(百万円)

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
貸倒引当金	30,799	△ 1,405	△ 1,902	32,204	32,702
一般貸倒引当金	16,015	△ 1,203	△ 878	17,218	16,893
個別貸倒引当金	14,784	△ 202	△ 1,024	14,986	15,809

○償却・引当方針

債務者区分	償却・引当方針
正常先	債権額に対し、貸倒実績率により今後1年間の予想損失額を引当
要注意先	
要管理先	債権額に対し、貸倒実績率により今後3年間の予想損失額を引当 また、一部の債権については、キャッシュ・フロー見積法により引当
破綻懸念先	債権額のうち、担保・保証等により保全されていない部分に対し、貸倒実績率により、今後3年間の予想損失額を引当 また、一部の債権については、キャッシュ・フロー見積法により引当
実質破綻先・破綻先	債権額のうち、担保・保証等により保全されていない部分全額を償却・引当

(注)1. 当行の貸出債権を資本金劣後ローンに転換し、これを資本とみなした場合は、当該ローンの債権額を上限として、資本とみなさない場合の債務超過額部分全額を引き当てております。また、一部の債権については、キャッシュ・フロー見積法により引き当てております。

2. 上記の要注意先及び要管理先に区分される債務者のうち、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく残る特定の債務者に対する債権については、破綻懸念先に対して見積られた非保全額に対する予想損失率に基づいて引当を行っております。

3. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【京都銀行単体】

(百万円)

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
国内 (除く特別国際金融取引勘定)	7,088,610	362,280	622,335	6,726,329	6,466,275
製造業	1,366,837	77,592	93,196	1,289,244	1,273,640
農業、林業	4,671	279	287	4,392	4,384
漁業	78	34	41	44	37
鉱業、採石業、砂利採取業	16,519	△ 985	1,595	17,505	14,924
建設業	213,687	3,610	16,764	210,077	196,923
電気・ガス・熱供給・水道業	133,783	11,964	15,955	121,819	117,827
情報通信業	53,199	6,134	9,033	47,065	44,166
運輸業、郵便業	267,597	△ 1,602	27,539	269,200	240,057
卸売、小売業	754,108	52,358	77,160	701,749	676,947
金融、保険業	346,607	12,301	47,340	334,306	299,267
不動産業、物品賃貸業	1,065,394	145,988	225,155	919,406	840,238
各種サービス業	509,732	13,555	24,773	496,177	484,959
地方公共団体	608,374	2,764	22,106	605,609	586,268
その他	1,748,016	38,284	61,384	1,709,731	1,686,632

②業種別リスク管理債権【京都銀行単体】

(百万円)

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
国内 (除く特別国際金融取引勘定)	99,282	2,243	△ 922	97,039	100,205
製造業	21,228	△ 177	992	21,406	20,236
農業、林業	126	△ 88	△ 136	214	263
漁業	21	△ 1	△ 2	23	24
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
建設業	9,994	103	△ 25	9,891	10,020
電気・ガス・熱供給・水道業	10	△ 0	△ 1	11	12
情報通信業	1,446	83	129	1,363	1,316
運輸業、郵便業	2,597	△ 285	△ 837	2,882	3,434
卸売、小売業	21,228	418	△ 661	20,810	21,890
金融、保険業	483	△ 20	△ 31	504	515
不動産業、物品賃貸業	4,455	51	△ 509	4,404	4,965
各種サービス業	25,411	2,741	898	22,670	24,512
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	12,277	△ 579	△ 736	12,856	13,013

③中小企業等貸出金【京都銀行単体】

(百万円)

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
中小企業等貸出金残高	4,525,414	200,535	328,279	4,324,879	4,197,134
中小企業等貸出比率 (%)	63.84	△ 0.45	△ 1.06	64.29	64.90

④消費者ローン【京都銀行単体】

(百万円)

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
消費者ローン残高	1,800,984	23,828	38,042	1,777,155	1,762,941
うち住宅ローン残高	1,767,216	23,133	35,525	1,744,082	1,731,690
うちその他ローン残高	33,767	694	2,516	33,073	31,250

4. 国別貸出状況等

① 特定海外債権残高【京都銀行単体】

該当ありません。

② アジア向け貸出金【京都銀行単体】

(百万円)

	2024年9月末		2024年3月末	2023年9月末
	2024年3月末比	2023年9月末比		
シンガポール	4,500	2,000	1,500	2,500
中国	1,306	602	1,061	704
アラブ首長国連邦	1,845	△ 340	△ 535	2,185
カタール	713	△ 43	△ 34	757
合計	8,365	2,218	1,991	6,146

③ 中南米主要諸国向け貸出金【京都銀行単体】

(百万円)

	2024年9月末		2024年3月末	2023年9月末
	2024年3月末比	2023年9月末比		
チリ	—	△ 757	△ 747	757
メキシコ	258	△ 40	△ 61	298
合計	258	△ 797	△ 809	1,055

④ ロシア向け貸出金【京都銀行単体】

該当ありません。

IV ご参考

京都銀行の個別財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
現金預け金	955,189	984,722
コールローン	368,746	320,182
買入金銭債権	8,274	7,126
商品有価証券	221	253
金銭の信託	6,226	6,285
有価証券	3,335,053	3,227,708
貸出金	6,726,329	7,088,610
外国為替	9,013	8,541
その他資産	73,016	25,150
その他の資産	73,016	25,150
有形固定資産	76,054	76,594
無形固定資産	3,318	4,035
支払承諾見返	20,519	18,669
貸倒引当金	△32,204	△30,799
資産の部合計	11,549,758	11,737,082
負債の部		
預金	8,849,026	8,584,476
譲渡性預金	565,848	871,820
コールマネー	1,714	3,568
債券貸借取引受入担保金	500,070	466,702
借入金	193,500	424,000
外国為替	743	465
信託勘定借	3,990	3,985
その他負債	31,252	71,610
未払法人税等	4,328	4,832
資産除去債務	984	1,052
その他の負債	25,939	65,725
退職給付引当金	23,671	23,124
睡眠預金払戻損失引当金	157	157
偶発損失引当金	761	907
繰延税金負債	261,680	231,358
再評価に係る繰延税金負債	3,349	3,347
支払承諾	20,519	18,669
負債の部合計	10,456,285	10,704,193

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
資本金	42,103	42,103
資本剰余金	34,582	34,582
資本準備金	30,301	30,301
その他資本剰余金	4,280	4,280
利益剰余金	374,846	385,287
利益準備金	17,456	17,456
その他利益剰余金	357,390	367,831
別途積立金	316,875	316,875
繰越利益剰余金	40,515	50,956
株主資本合計	451,532	461,973
その他有価証券評価差額金	644,611	573,643
繰延ヘッジ損益	28	△60
土地再評価差額金	△2,699	△2,666
評価・換算差額等合計	641,940	570,915
純資産の部合計	1,093,473	1,032,889
負債及び純資産の部合計	11,549,758	11,737,082

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
経常収益	64,804	73,568
資金運用収益	48,619	56,202
(うち貸出金利息)	25,771	30,217
(うち有価証券利息配当金)	19,492	22,629
信託報酬	2	2
役務取引等収益	9,854	10,377
その他業務収益	1,368	2,779
その他経常収益	4,959	4,205
経常費用	39,123	45,276
資金調達費用	7,570	12,089
(うち預金利息)	6,174	7,531
役務取引等費用	2,984	2,885
その他業務費用	190	952
営業経費	27,103	28,589
その他経常費用	1,274	760
経常利益	25,680	28,291
特別利益	0	45
特別損失	221	215
税引前中間純利益	25,459	28,121
法人税、住民税及び事業税	5,968	6,678
法人税等調整額	895	970
法人税等合計	6,863	7,649
中間純利益	18,595	20,472

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	42,103	30,301	140	30,442	17,456	355,375	30,845	403,676
当中間期変動額								
剰余金の配当							△5,947	△5,947
別途積立金の積立						9,000	△9,000	—
中間純利益							18,595	18,595
自己株式の取得								
自己株式の処分			△17	△17				
土地再評価差額金の取崩							21	21
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)								
当中間期変動額合計	—	—	△17	△17	—	9,000	3,670	12,670
当中間期末残高	42,103	30,301	122	30,424	17,456	364,375	34,515	416,346

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△8,521	467,701	501,781	227	473	502,482	264	970,448
当中間期変動額								
剰余金の配当		△5,947						△5,947
別途積立金の積立		—						—
中間純利益		18,595						18,595
自己株式の取得	△4	△4						△4
自己株式の処分	73	55						55
土地再評価差額金の取崩		21						21
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)			42,016	235	△21	42,229	△55	42,174
当中間期変動額合計	69	12,721	42,016	235	△21	42,229	△55	54,895
当中間期末残高	△8,451	480,423	543,798	462	451	544,712	208	1,025,343

当中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本								株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金 合計	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			
						別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	42,103	30,301	4,280	34,582	17,456	316,875	40,515	374,846	451,532
当中間期変動額									
剰余金の配当							△10,000	△10,000	△10,000
中間純利益							20,472	20,472	20,472
土地再評価差額金の取崩							△32	△32	△32
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)									
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	—	10,440	10,440	10,440
当中間期末残高	42,103	30,301	4,280	34,582	17,456	316,875	50,956	385,287	461,973

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	644,611	28	△2,699	641,940	1,093,473
当中間期変動額					
剰余金の配当					△10,000
中間純利益					20,472
土地再評価差額金の取崩					△32
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△70,967	△89	32	△71,024	△71,024
当中間期変動額合計	△70,967	△89	32	△71,024	△60,584
当中間期末残高	573,643	△60	△2,666	570,915	1,032,889